

五月二十九日の聯合陸隊命令に依り右作戦が中止となつたので爾後は
第二基地航空隊（第十二航空隊）と協同し同方面作戦を續行する
と共に陸軍と協同「ケ」部隊作戦（「アリユーション」部隊撤退作戦）
の準備を行つた

「ケ」部隊作戦に關しては後述の如き作戦指導を行ひ「アツツ」島の撤
退は遂に其の目的を達し得なかつたが「キスカ」島の撤収は周密なる
計畫並に適切な行動と天佑ともいふべき絶好の氣象状況に恵まれ美事
なる成果を収めた

第五項 第十二航空隊及大湊警備府の作戦指導

第一目 第十二航空隊の作戦指導

昭和十八年五月十八日陸隊編成を廢合せられたので同日將族を撤収基地
に揚げ全敵作戦を指導すると共に大本營並に聯合陸隊との作戦打合を行
つた後大湊に於て大湊警備府と作戦打合をなし五月二十八日大湊警備府
基地に進出し同日第三陸隊並に北方軍と「アリユーション」作戦に關する

二配 備

部 隊	所 在	備 考
陸 隊 司 令 部	幌 延 航 空 基 地	二十七日横濱航空基地より轉進
八〇一空	横 濱	二十日一部柏原水上基地に轉進
二八一空	館 山	二十三日幌延基地に轉進
四五二空	キスカ	飛行機隊は幌延、横須賀方面
三四航戦司令部	幌 延	二十三日木更津航空基地より轉進
二〇一空	木更津	
七五二空	幌 延	
三五二空	美 幌	二十五日館山航空基地より轉進一部殘留
第一航空機隊	木更津	二十四日一部美幌航空基地に轉進
幌延通信隊	幌 延 (武蔵)	二十六日第二基地航空部隊に編入

第二目 大湊警備府の作戦指導

大湊警備府は千島方面特設根拠地隊をして「アリュウシヤン」方面作戦に直接協力すると共に北方方面の防備強化、輸送、護衛、補給に第五陸隊、第十二航空隊並に北方軍に協力した。

第六項 「アリュウシヤン」群島に於ける作戦の経過

第一目 一般経過

昭和十八年三月上旬より「アリュウシヤン」群島撤退迄の一般経過は附録「アリュウシヤン」作戦日歴(乙)に示す通りである。

即本作戦期間の當初より西軍「アリュウシヤン」は既定方針に従ひ確保の目的を以て戦備の促進を圖つたが、敵航空機並艦隊の砲梁の爲輸送不如意の中に三月二十七日の「アツツ」島沖海戦勃発し續いて三月十二日には敵攻略部隊の「アツツ」突襲となつた。

此の時機迄は西軍「アリュウシヤン」確保の方針を保持して居たが「アツツ」島の戦況が我に不利となつたので遂に三月二十一日西軍「アリュウ